

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

11月20日(火)から25日(日)、『第17回新潟県障害者芸術文化祭』が開催されました。

今年は、来年本県で開催する予定の国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭(全国障文祭)のプレイベントとして一層盛り上げるため、ステージ発表と美術展の同時開催をすることに決定し、「新潟ユニゾンプラザ」に会場を移し、大いに盛り上がりました。

美術展では356点の美術作品(4部門:絵画、書道、写真、工芸)が展示され、会場はバラエティーに富んだ作品の数々で埋め尽くされました。

また、文芸作品(4部門:短歌、俳句、川柳、自由詩)も115点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。会場には受賞作品が展示され、作品集についても特設コーナーを設け、来場者の皆様から自由に閲覧していただきました。

最終日には、受賞者に溝口副知事等から表彰状が授与され、その後のステージ発表では、16組の出演者による歌や演奏等が披露され、出演者も来場者も笑顔あふれるステージとなりました。

今年度は期間中、1,400人を超える多くの方々からご来場いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。皆様ありがとうございました。



美術展



ステージ発表

受賞者一覧

● 県知事賞(9名)

〈絵画〉市村 和夫

〈書道〉高松 暁

〈写真〉大橋 鞆彦

〈工芸〉十日町市身体障がい者福祉センター

〈短歌〉齋藤 ひろみ

〈俳句〉桑山 義郎

〈川柳〉仲村 俊隆

〈自由詩〉長助 実歩

〈音楽〉ドリームカレッジレインボー

● 実行委員長賞(2名)

〈絵画〉徳橋 伸夫

〈工芸〉よっこそ絵画クラブ

● 審査員特別賞(11名)

〈絵画〉小川 敏夫

中島 光子

〈書道〉村山 宏

〈写真〉西田 春男

〈工芸〉中村 勇斗

のんたん

〈短歌〉上林 洋子

〈俳句〉柏 新日子

〈川柳〉丸田 千恵子

〈自由詩〉宵乃 暁

〈音楽〉ふれ愛ドラムサークル

新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます

第17回新潟県障害者芸術文化祭

検索

県知事賞受賞作品(文芸部門)

〈短歌〉齋藤 ひろみ

窓際の ゴーヤのつるは 宙を舞い
あみ戸にからむ 目のある如し

〈俳句〉桑山 義郎

地に出でて 果てしむくろや 終戦忌

〈川柳〉仲村 俊隆

甲子園 エラーでアイヌも 落つことす

〈自由詩〉長助 実歩 題:『ひととわ』

ほつとできる一瞬、一瞬の一瞬

出会えた不思議。癒しの人時

ありがとう、感謝の気持ち 人と気

木もれびのなか、精霊のことだま 人と木

今という一日、一日の充実感 日と時

たくさんの支えのなかで見つけたヒトト

キは、僕を笑顔に変える宝物

今、できること。一つひとつの積み重なり

一歩づつ、一歩づつ 登ってみよう

ほつとできる一瞬、一瞬の一瞬

出会えた運命。感動の人時

忘れない、感謝の気持ち 人と気

せみの鳴き声、小鳥のさえずり 人と木

現在という、日常のなかで感じる 日と時

焦らなくて良い。慌てなくて大丈夫

一歩づつ、一歩づつ 気楽に生きよう

県知事賞受賞作品 (美術部門)



●書道 たかまつ さとる 高松 暁「人生訓」



●写真 おおはし のぶひこ 大橋 勲彦「激突(ゲキトツ)」

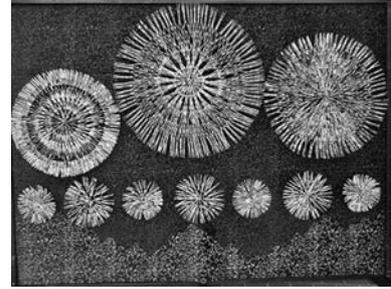
●絵画
市村 和夫「晩秋」



県知事賞受賞作品 (音楽部門)



●歌唱 ドリームカレッジレインボー



●工芸 とこまち しんぺい 十日町市身体障がい者福祉センター
「十日町の夜空に……
打ち上げ開始でございます!!」

授産施設紹介

障害者芸術文化祭の受賞者には、毎年、県内の授産施設で作られている授産製品を記念品として贈呈しています。今年度は、社会福祉法人 しらほす 白蓮福祉会 ほほえみ ほのか (ワークセンターほほえみ分場) の「花瓶」が贈られました。今回は、記念品を作っていた「ほほえみ ほのか」又、花瓶を作っていた「たかのじゅん高野 淳氏」をご紹介します。

社会福祉法人 白蓮福祉会 ほほえみ ほのか紹介

●ワークセンターほほえみ●●●●●

介護施設のトイレ掃除など、施設外就労と呼ばれる作業に毎日かけます。段ボールの解体作業も、工場まで出かけおこないます。地域のお寺や、空き地の草取りも行っています。午前中、施設内では箱作や、紐しばりなど受託作業を行います。午後からは、にぎやかに自分のできる作業を、精一杯取り組んでいます。皆さん働く意識が高く、工賃向上を目指しています。



ほほえみ ほのか

●ほほえみ ほのか●●●●●

ワークセンターほほえみの従たる事業所です。矢代田駅前に「さをり織り、さき織り」という自主製品をつくる専用(工房的要素大)の施設です。縦糸を職員やご本人が立て、横糸はすべてご本人の感性のまま織りこんでいきます。その作品が、ストールやバック、小物になります。地域の方の作品ギャラリーとしても活用していただけます。展示販売も行っておりますのでぜひ足を運んでください。



たかの じゅん
高野 淳氏

ほほえみも、ほのかも全力で、作業・創作・余暇・行事をこなしています。

たかの じゅん 高野 淳氏

昭和51年生まれの42歳です。秋葉区在中。15年以上前から陶芸家の押見さん宅に通い、作品を作ってきました。現在も週に1回、通っています。大きな花瓶から、水鉢まで。近頃は動物や電化製品もモチーフになっています。ほほえみでは、箱作や古紙回収に参加しています。ほのかでは裂き織りを行っています。ハサミを使って上手に布を裂き、それをしっかりと織りこみ、出来上がります。



たかの
高野氏作品動物シリーズ